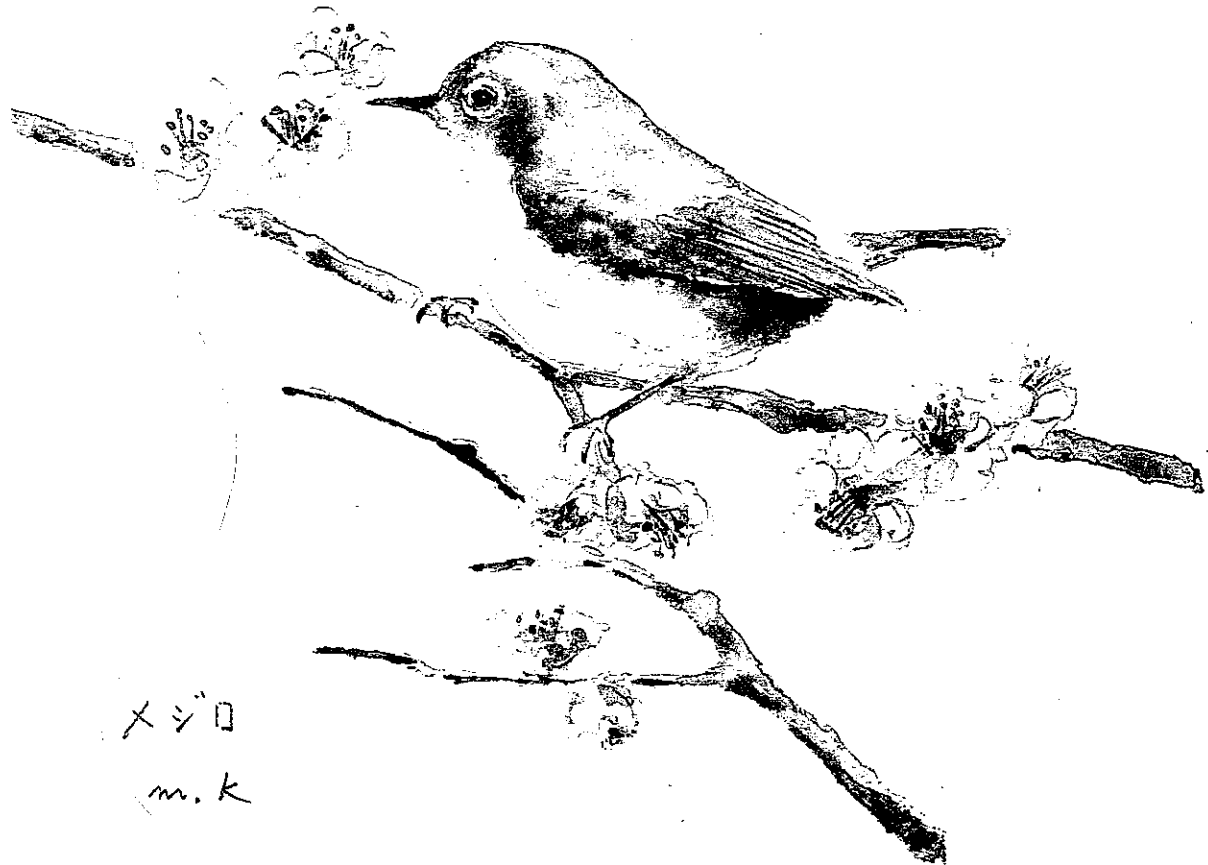




# ゴロスケ報々



## ●友の会のブログができました！●

## 事務局からのお知らせ

ついに友の会のブログ「森のできごと」ができました。プロジェクト活動の様子、自然の様子など、写真とともにご紹介しています。リアルタイムで友の会や観察の森の様子がわかります。パソコンからは、ホームページ [http://www.geocities.jp/yms\\_tomo/](http://www.geocities.jp/yms_tomo/) のトップページから（もしくは直接 [http://blog.livedoor.jp/yms\\_tomo/](http://blog.livedoor.jp/yms_tomo/) を入力して）。携帯からは [http://blog.m.livedoor.jp/yms\\_tomo/](http://blog.m.livedoor.jp/yms_tomo/) で、ご覧いただけます。毎週更新の予定です。友の会の生情報、ぜひ、のぞいてみてください。

友の会は、横浜自然観察の森を中心として、身近な自然とふれあい、自然を愛し、自然に学び、自然を守り、育て、自然を愛する人々を育てようということを目的としています。

# 事務局からのお知らせ

## ●新年度会費納入について●

新年度会費について、振込用紙を同封しておりますので、金額を確認の上、できるだけ早めに郵便局からお振込みいただきますようお願いいたします。

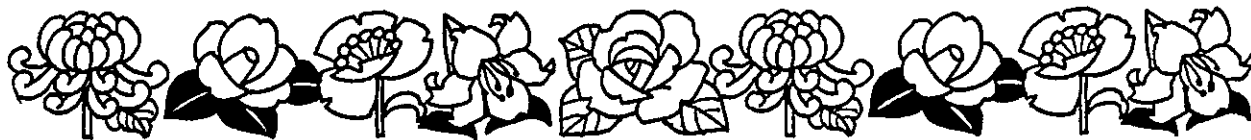
<振込期限(厳守)> 3月11日(金)まで (ボランティア保険を途切れなくかける都合上)

- ・大人会費2,000円、子ども会費600円、家族会費3,500円  
(家族会費は同居の小学生以上なら何名でも同額ですが、入会申込が各自必要です)
- ・振込手数料は各自ご負担ください。ATMの場合もボランティア保険の加入希望の確認をするため同封の振込用紙をお使い下さい。
- ・郵便番号・住所・電話番号など訂正ある方は記入をお願いします。

・振込用紙には保険の必要・不要をチェックする欄があります。  
原則として、全員「必要」にチェックしてください。  
ただし、次の場合は「不要」にチェックしていただくと、友の会の財政的な部分を助けていただけることとなります。

- ◆友の会での活動が行事参加のみの方。  
(友の会主催行事は別途、行事保険をかけております。)  
(空欄に「行事まで」と記入してください。事情により行事にも参加できない場合も含まれます。)

振込先 □座番号：00240-1-59172 (横浜自然観察の森友の会)



## ●1月定例会報告●

H23. 1. 16 (日) 13:30~14:50

出席者 中里(議長)・関根(記録)・落合・志益・篠原・高橋・平野・藤田・村松・山口  
秋元(文書参加)・渡辺R

1. 理事会報告(友の会活動実績中間報告・センター改修関連・次年度活動計画他)
2. 各行事ならびに、各PJの活動報告・行事予定を確認いたしました。
3. 「横浜自然観察の森ボランティアまつり」は12月23日、31名の一般参加者を得て実施致しました。
4. 23年度PJ活動計画は、1月末までに事務局に提出。
5. 22年度PJ活動報告は、2月末までに事務局に提出。
6. 23年度の「森を守るボランティア体験」に関して
  - ・4月17日の「森を守るボランティア体験」担当は、事務局と畑PJ。
  - サブタイトル ⇒ 生きものの畑作業体験
  - ・6月以降は3月の定例会で決めます。  
(担当・・・6月：未定、8月：未定、10月：ZFC、12月：自然と遊ぼう、2月：PJ-STRIX)
7. 6月号からのゴロ報表紙絵は、森の絵本づくりの会が担当します。
8. センターより
  - ・平成22年調査報告書の提出期限：3月15日(火)。
  - ・消防署と園内巡回調査を実施します。平日活動PJは協力してください。
  - ・私立ろう学校の「はまっ子ふれあいスクール」への協力依頼が有ります。友の会PJにて出来そうなコンテンツが有りましたら渡辺レンジャーまで。

次回の定例会  
3月13日13:00~  
・各PJ活動状況他  
(定例会はどなたも参加できます。)

●1月理事会報告●

日時 2011年1月16日(日) 9:34~11:52

出席者 山口(議長)、中里、青木、漆原、落合、篠原、平野、鈴木(志益代理)、藤田、村松、中塚(記録)、渡辺R (欠席:佐野、秋元、小杉、関根)

議事

1 センター改修について

・レンジャーから状況説明。利用推進会議で市から説明予定。設計及び閉館中対応に関する課題を検討しました。

2 次年度事業計画

・森ボラ中間報告及び各事業の現年度ふりかえりを行いました。  
 ・改修中も大半の事業が実施できる見込みのため、重点項目を引き続き中期計画の3項目とし、行事計画の方針を確認しました。詳細及びPJ活動計画案、予算案は次回審議します。(改修対応で遅れていた各PJ等の活動計画提出は1月末×切)

3 定期総会準備

・理事・監事、議長・書記の選出、準備行程等を確認しました。  
 ・現年度予算執行は2月末×切。会計事務の簡素化のため、以後年度内の入会会費入金分については特別に保険の必要な場合を除き次年度会費に充てることを確認しました。

4 安全管理について

・担当理事からヒヤリハットカードの事例参考提示があり今後採用を検討することとなりました。安全管理講習は次年度実施予定。

5 利用推進会議について

・2月6日の会議の出欠、議題(センター改修)を確認しました。

6 その他

・次年度センター事業は改修工事中の事業環境を考慮して3月に提示。  
 ・友の会ブログ操作マニュアル(今後、操作研修を実施)

<次回理事会開催のお知らせ>

日時 3月13日(日)

9:30~12:00

場所 自然観察センター研修室

議題 1. 定期総会準備  
 (議案書・進行確認)  
 2. 安全管理について  
 3. その他

●第23回総会のお知らせ●

森の色もにぎわう季節、定期総会を開催します。

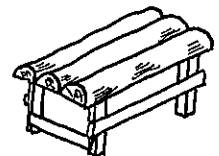
ホームページも充実するなど、仲間と活動を広げる中長期計画も2年目となります。

いろいろな活動を知る絶好の機会。ぜひともご参加ください。

日時 2011年4月3日(日) 10:00~12:00

場所 横浜自然観察の森 自然観察センター研修室

内容 2010年度事業報告・決算報告、2011年度事業計画・予算、役員改選、その他(センターから など)



◆ 終了後、説明会(「森ボラ」のオリエンテーション部分=観察の森の役割、友の会、ルール・マナーなど。30分程度)を開催します。森ボラに未だ参加していない会員の方は、この機会に是非ご参加ください。

◆ 行事のお手伝いなど、一緒に活動してくださる方を募集しています。簡単な作業から気軽にはじめてみませんか。事務局にご連絡いただくか、直接総会・定例会(会員なら皆参加できます!)にてお申し出ください。お待ちしております。

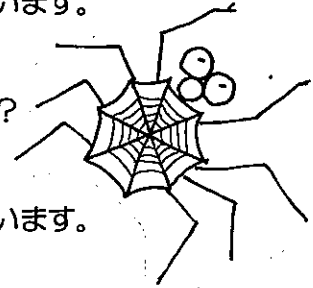
## 事務局からのお知らせ

### ●友の会の理事、担当ボランティアを募集しています！●

4月の総会に向けて、次年度から理事に加わっていただける会員を募集します。  
また、定例会参加や交流行事準備など事務局の担当ボランティアを募集しています。

<新入会員・初心者歓迎！>

皆が楽しく集える新しい行事の企画などから気軽に活動を始めてみませんか？  
これまでに学生等でも理事として活躍した例があります。  
無理のない範囲の参加でOK、どなたでも大丈夫です。  
理事の会員公募枠（3名以内）は広く仲間を求めて推薦・立候補を募集しています。



<学習機会やボランティア事始めなどとしても最適！>

地域で何かと役立つグループ運営の実践や自主研修、ボランティア活動のきっかけなどとして、フィールドの魅力にも支えられながら気軽に運営参加・体験いただけます。  
理事は会員公募枠の他に、事務局枠（5名）、PJ枠（各PJ 1名ずつ）もあります。  
詳しくは事務局メンバーや各PJへもご相談ください。

<緊急募集！>

#### ◎会計担当理事補佐

支出（清算）は原則として2ヶ月に1回の会議のときとするなど、担当者に合わせたペースでOK。入金（振込）管理については会員名簿管理担当や事務局メンバーと相談しながらできて安心です。現在担当は青木理事ですが数年おきに交代するようにして、引継ぎ期間を確保する意味でも次年度・次々年度の担当を募集します。

#### ◎ネットワーク担当ボランティア

いるか丘陵や小網代などでのネットワークイベントへの参画や連絡調整（定例会対応）などを担当します。現在担当は秋元理事ですがイベントはメーリングリスト等での募集に応じて会員が参加しています。多くの会員の参加でネットワークの輪を広げましょう！

#### ◎事務局ボランティア（事務局員）

主要な事務（会計・会員管理・編集・定例会・書記・渉外（ネットワーク）など）は担当理事制で役割分担しているため、連絡窓口・行事調整・その他の役割が中心となります。まずは定例会への参加や恒例の交流行事の準備など、できそうなところから始めてみてはいかがでしょうか。

<皆様の参加をお待ちしています！>

詳しい役割分担については4月総会后最初の理事会で調整・決定します。  
多くの方にご協力いただけると、1人1人の役目がわかりやすくなって実行しやすくなります。  
理事・担当の希望者は3月理事会の前までに今年度理事又は事務局へご連絡ください。

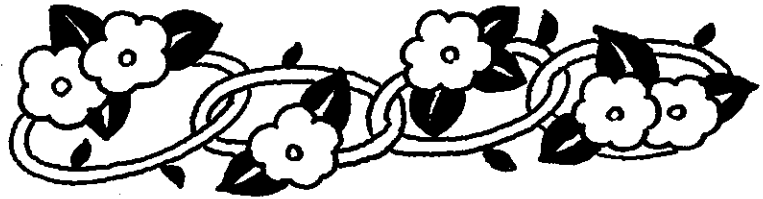
### ●PJ(プロジェクト)・事務局・センター事業協力の「メンバーリスト」への登録のお願い●

- ・PJ、事務局、センター事業協力など、友の会で活動する場合は必ずそれぞれのメンバーリストに登録願います。
- ・PJは各PJマネージャーへ、事務局・その他は事務局長へ、センター事業協力は各事業の担当レンジャーへご確認ください。
- ・PJ(プロジェクト)・事務局・センター事業協力活動をされる方は、本人の傷害等のみならず、他者への加害・賠償責任に対応するため、活動時にはボランティア保険への加入が絶対に必要です。加入された方には加入者証をお送りしておりますので、確認をお願いします。
- ・補償内容等は手引き（各活動の責任者が保管）をご覧ください。
- ・市民活動保険など類似の保険では補償内容等が異なるため、同じ保険への加入を活動の条件としています。（友の会での活動が、「行事参加のみ」の方は別途、友の会主催行事に行事保険をかけておりますのでご安心ください。）

●クヌギの林の外来種とり●

12月5日10時から12時  
「クヌギの林の外来種とり」

参加者1名、スタッフ3名  
担当：事務局内調査グループ・野草



一番多かった外来種はアキニシでした。細い株でもひっぱると信じられないほど大きい根が掘りあがってきます。

用意した大きい袋が切り取ったアキニシの根ですくいっぱいになりました。

根は持ち帰って観察センター横の生ごみ処理桶に入れました。

私たちの除去作業はクヌギの林全体からみるとほんのわずかです。

やったという達成感はありませんが、自分で引き抜いていると、外来種を安易に植栽するとすごいことになってしまうんだなということは体感できると思います。参加者が1名だけだったのが残念です。

●鳥のくらし発見隊●

“いきものにぎわい”を確かめに、もりに来ませんか？

★12月12日 見聞きした鳥★

トビ、ハイタカ、ノスリ、コジュケイ、キジバト、コゲラ、ヒヨドリ、モズ、ジョウビタキ、ツグミ、ウグイス、ヤマガラ、シジュウカラ、アオジ、マヒワ、カワラヒワ、ハシボソガラス、ハシブトガラス

参加者21名、スタッフ10名

次回のお知らせ

日時：3/13(日)

9:00~13:00

受付：直接観察センター前に集合  
どなたでも

★双眼鏡の貸し出しあります

この冬は猛禽類を観察する機会が多いようです。この日もハイタカ、ノスリが青空をバックに勇姿を見せてくれました。ただ例年に比べ、ウソの姿を見ることが少ないようです。みの喉の赤い色を、じっくり見たいですね。

●横浜自然観察の森ボランティアまつり●

恒例の望年会は、今年度は「横浜自然観察の森ボランティアまつり」として一般の人を対象に、友の会の活動状況を体験していただく場として12月23日に実施しました。

- |         |                   |         |
|---------|-------------------|---------|
| 1. 実施日時 | 平成22年12月23日(木・祝日) | 10時~14時 |
| 2. 参加者  | スタッフ(友の会会員)       | 31名     |
|         | 一般参加者             | 31名     |
|         | レンジャー・環境創造局       | 10名     |
|         |                   | 計72名    |



3. 当日のメニュー

- ・友の会リニューアル紙芝居上演(昼食タイム)
- ・園内ゴミ拾いハイキング体験グループ(1年会の感謝を込めて約60分)
- ・正月の輪飾り作り体験グループ
- ・昼食時は、美味しい友の会特製トン汁と焼き芋を食べながら、日頃森で活動している会員と一般参加者との森の交流の輪を広げました。
- ・午後は森のボランティア・ミニ体験(コースター作り・バードウォッチング・落ち葉で貼り絵・冬の森を歩こう/森のいきもの写真紹介)を実施しました。

4. 今回の「横浜自然観察の森ボランティアまつり」の計画に当たっては、栄区民センター/上郷・本郷・六浦地区センターにチラシを置かせてもらった他に、朝日新聞社他17社にFAXで情報提供をしました。

担当 事務局

## 友の会行事のお知らせ

### ●はじめてのちいさなしぜんかんさつ会●

いよいよ春が来ます！いろいろないきものたちが動きだします。いきものたちとの出会いを親子でいっしょに楽しみましょう。ほんもののおたまじゃくし・ほんものスミシにふれ、ほんもの自然にかこまれて、こどもが感じたことに、ゆっくり耳をかたむけてみませんか。

日時：2011年3月27日（日）小雨決行  
（大雨の場合は、翌週4月2日（土））  
午前の部：10:30-12:00、午後の部：13:00-14:30  
（2回とも同じコースです）

場所：横浜自然観察の森（自然観察センター集合）

対象：3才～小学校低学年と保護者 40名  
（午前・午後 20名ずつ、希望者の多数の場合は抽選）

申込：3月18日までに、下記のFAXかメールで「はじめてのちいさなしぜんかんさつ会」担当宛に、参加者のお名前、人数、お子さんの年齢、午前か午後か、連絡先の電話番号・あればFAX番号とメールアドレス、をお知らせ下さい。20日までにご連絡いたします。

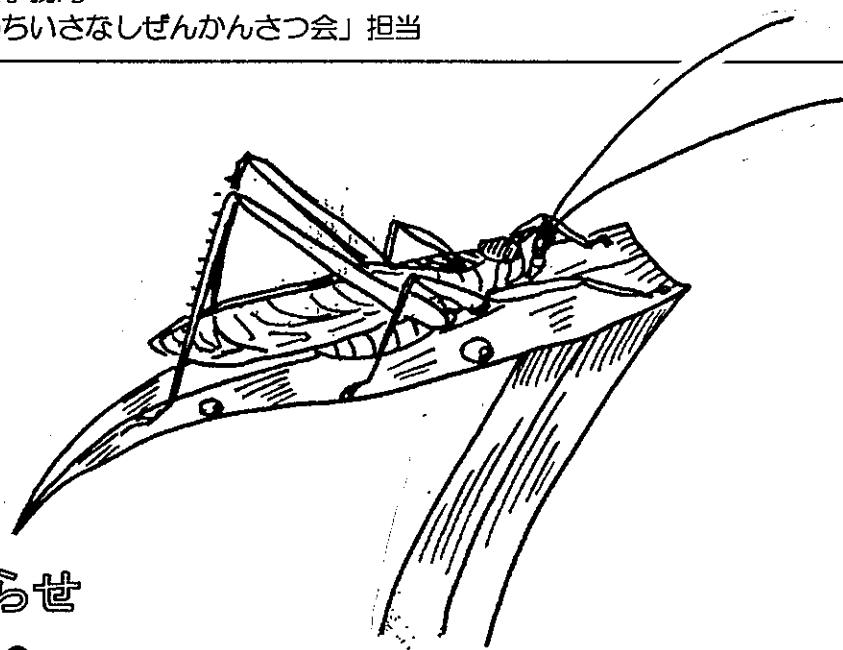
FAX：045-894-8892

メール：kansatsunomori\_tomo@yahoo.co.jp

問合せ：上記FAXまたはメールアドレスへ

主催：横浜自然観察の森友の会事務局

「はじめてのちいさなしぜんかんさつ会」担当



## 事務局からのお知らせ

### ●ゴロ報の発送をしませんか？●

ゴロ報の会員への発送は、プロジェクトや事務局に所属する会員が中心になって行なっています。

「友の会の運営に興味があるけど、どうやって入れればいいかわからない」

「何か手伝いたい」

「事務仕事なら任せろ」

という方、ぜひ一緒にやりませんか？

二ヶ月に一度、「森を守るボランティア体験」の日の午後にやっています。気軽に研修室へどうぞ。

○次回の発送作業（担当：事務局、畑PJ）

日時：4/17（日）13:00～（1～2時間程度）

場所：自然観察センター研修室

## クダマキモドキのなかま

あまり聞かない名前でしょうか。「クダマキ」は、「クツワムシ」のむかしの別名だそうで、「モドキ」は似ているという意味なので、クツワムシに似た虫ということでしょうか。ツユムシのなかまの大きめの虫にこの名前がついているようです。1997年の横浜自然観察の森調査調査報告書3号の48,9ページに鳴く虫の名前がたくさんありますが、「サトクダマキモドキ」と「ヤマクダマキモドキ」の名前がのっています。2005年9月23日にセンター前で、クダマキモドキのなかまの雄と雌がいて、雌の腹部の先端(産卵管のつけ根)に精のうと呼ばれる精子のふくろがついていました。

このクダマキモドキのなかまを図鑑で調べると「ヒメクダマキモドキ」という名前にたどりつきました。もっとたくさん神奈川県がのっている2004年の神奈川県昆虫誌という本を見ると、「県内の記録は少ない」ということでした。その当時平塚博物館の浜口さんに相談すると、「ヒメクダマキモドキ」で間違いなく、いたということをちゃんと報告してくださいということでしたので、神奈川県虫報というところに報告しました。2010年の秋に森を歩いてみると、このヒメクダマキモドキがあちらこちらにいました。

5年間で増えているかもしれません。夏から秋に森のあちこち場所を決めて林の縁を調べて、サトクダマキモドキが多いか、ヒメクダマキモドキが多いか調べたらおもしろいと思います。見分け方は「はね」のもようです。両方とも森で撮った写真です。上がヒメクダマキモドキ、下がサトクダマキモドキです。下からの一番右の線が、上は分かれず、下は分かれています。どうでしょうか、調べたくなりました？



(※友の会のホームページのゴロ報ページには、カラー写真で載ります。)

## トピックス

～2010年の調査結果と管理のご報告～

調査結果をもとに管理作業をしていく「にぎわいの谷」。カワセミファンクラブ、鳥のくらし発見隊、雑木林ファンクラブ、友の会事務局の皆さまのご協力のもとに調査管理作業を続けて、今年で5年目となります。現在にぎわいの谷は、2009年に作成した管理作業図(図1)に従って、明るい林を目指しています。今年は雑木林ファンクラブの皆さんとともに管理作業区②の範囲の草刈を行いました。

### ◆2009年に行なった草刈の結果

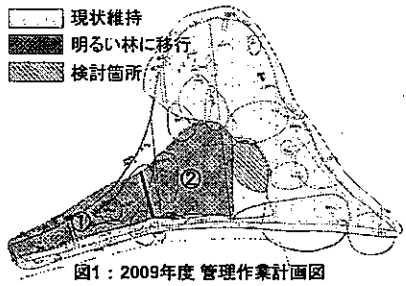
急激な変化を避け、①を少しずつ明るい林として移行させるため、2009年度に草刈を実施しました。その結果、2010年においてもウグイスをほぼ同じ頻度で確認しています。また、明るい林環境を好むシメ、メジロもにぎわいの谷内で確認(2007年より毎年確認)することができました。

### ◆2010年の管理作業

2009年から管理作業区②の範囲内で確認されているカラスザンショウの稚樹や他の樹木の实生を残して草刈を行いました。このカラスザンショウは明るい環境を好む代表的な陽樹で、にぎわいの谷の目指している林環境を構成する大事な樹木です。このカラスザンショウの成長具合や、これを食草とするカラスアゲハやモンキアゲハの出現頻度を調べることは、にぎわいの谷が目標とする林環境となっているかどうかの一つの目安になります。これまでのところ、2006年から、にぎわいの谷内でカラスアゲハ、モンキアゲハ、そして同じく明るい林環境を好むコミスジをほぼ毎年確認することができています。

### ◆2011年のにぎわいの谷

2011年も引き続き、明るい林環境を目指し、植生、昆虫、鳥類の調査結果をもとに管理を続けていきます。また、にぎわいの谷内で確認されている「サイハイラン」や「シロバナハンショウヅル」といった希少植物をモニタリングし、引き続き保護管理していきたいと思えます。(石鍋 慎也)



## イベントのおしらせ

# 身近な環境を冬鳥やノウサギの目線で見つめる にぎわいのある森教室 ～大人編～

- ◆日時: 2011年2月27日(日) 10:00-15:00  
(※雨天決行)
- ◆対象: 中学生以上 40名(※先着順)
- ◆参加費: 無料
- ◆講師: 神保賢一路さん  
(NPO法人グリーンプログラム)

◆講演会内容  
講演「里山の管理から見えてくる生物の多様性」  
フィールド活動  
「生き物と共存する楽しさを知る自然観察」

◆講師プロフィール:  
NPO法人グリーンプログラム理事長。  
神奈川県野生鳥獣保護観察指導員。  
30年以上にわたり、横浜市の公園管理業務に携わり、野生動物との共存を目指す維持管理の普及・啓発活動に努めるかたわら、ヤマセミの調査と保護活動に取り組む。  
2007年には、管理に携わった小雀公園が第23回都市公園コンクール管理運営部門国土交通大臣賞受賞。

◆申込方法: 電話・FAX・E-mailにてお申込み下さい。  
E-mail・FAXの場合、  
①行事名、②参加者全員の氏名、③電話番号、  
④この行事をどこで知ったか、  
⑤(FAXの場合)FAX番号  
を明記の上、下記の宛先までお送り下さい。  
TEL: 045-894-7474 / FAX: 045-894-8892  
E-mail: yokohama-nc@wbsj.org

来館者からの声「友の会のパンフレットってこれ?何か始めようと思ってね。」 この春定年退職されるという男性より

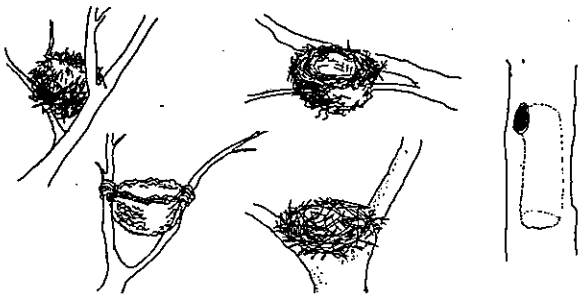


## いきもののにぎわいコラム

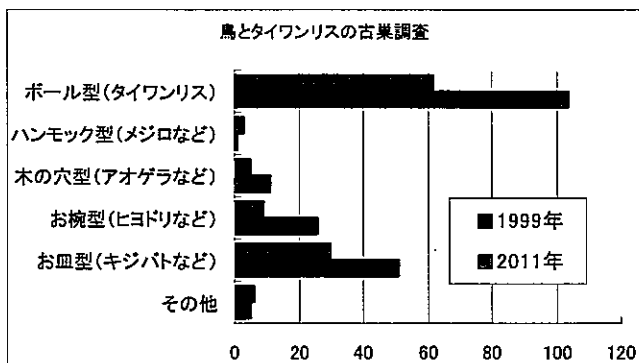
みどりアップ計画イベント「いきものを知る守るシリーズ」が1月15日で全て終了しました。前半を「川と湿地」、後半を「林と草地」をテーマに「調査」や「伝える」活動を行ってきましたが、このコラムでは最終回の「林にいこう」の調査結果をお伝えしたいと思います。

第4回「林に行こう」では、園内にはどのくらい「鳥」と「タイワンリス」の巣があるのか調べました。

園内を歩き5種類の巣を見つけ、記録をしていきました。イベントではミズキの道、タンポポの道周辺を探し、レンジャーの補足調査をあわせて、全トレイル沿いの巣をカウントしました。



実は今回の調査は1999年に行われた古巣調査と同じ方法で実施しました。過去の結果と合わせ、グラフにあらわしてみます。



ハンモック型を除いて、どの型の巣も増加しています。特にタイワンリスは2倍に近い増え方です。タイワンリスが増えているせいで、鳥たちが少なくなっている…という傾向が見られないことにはひと安心です。

参加者の中には、「前より生き物がたくさん増えていて、嬉しい。けれど、周りの森が少なくなってきたせいで、この森に集まってきてしまっているのかもしれない。」と考えた女の子がいました。

ほかには、「家の周りの鳥の巣、タイワンリスだったのかもしれない。」と気がつくお母さんもいました。

この調査の体験をきっかけに、身近な場所の巣の変化にも目を向けてもらえれば嬉しいです。

(大久保 香苗)

ボランティアさん ありがとう

- 12/11 大越さん(雑木林ファンクラブ)  
アケビヅルの巨大カゴの寄贈
- 12/18 武田さん(雑木林ファンクラブ)  
センター内パソコンについてのアドバイス
- 1/7 張間さん(雑木林ファンクラブ)  
センターの椅子カバーの洗濯
- 1/9 鳥のくらし発見隊のみなさま  
センター主催行事への協力
- 1/10 大坪さん  
野鳥の写真の提供
- 1/15 漆原さん(事務局)  
みどりアップイベントへの協力
- 2/12 武田さん(雑木林ファンクラブ)  
センター前の除雪作業

大浦さん(カワセミファンクラブ)  
野鳥情報の提供  
佐々木さん 板垣さん  
(カワセミファンクラブ)  
野鳥の写真の提供

## この冬のお客さま

～こんな冬鳥たちが観察の森に来ていました～

ー日本各地よりー

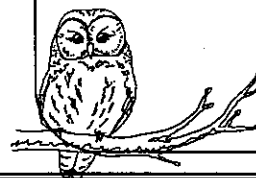
オシドリ様 ルリビタキ様 トラツグミ様  
アカハラ様 アオジ様 クロジ様 ウソ様  
イカル様

ーシベリア方面よりー

ジョウビタキ様 シロハラ様 ツグミ様  
マヒワ様 シメ様

ーちょっと来てみたー

ムジセツカ様



いつもいますが・・・

フクロウ様も、よく

顔を出した冬でした

横浜自然観察の森 自然観察センター

(月曜休館・祝日の場合はその翌日)

〒247-0013 横浜市栄区上郷町 1562-1

TEL:045-894-7474/FAX:045-894-8892

E-mail:yokohama-nc@wbsj.org

<http://www.wbsj.org/sanctuary/yokohama/>

# 行事スケジュール 2月～4月

■：センター行事  
●：友の会行事  
★：共催行事

## ●はじめてのちいさなしぜんかんさつ会

3/27(日) 小雨決行

(大雨の場合は、翌週4月2日(土))

午前の部：10:30～12:00

午後の部：13:00～14:30

集合：観察センター

対象：3才～小学校低学年と保護者 40名

(午前・午後 20名ずつ、希望者の多数なら抽選)

申込：必要。3月18日まで →6ページ参照

## ●第23回定期総会

4/3(日) 10:00～12:00

場所：観察センター研修室

内容：2010年度事業報告・決算報告、2011年度事業計画・予算、役員改選、その他

終了後、説明会(「森を守るボランティア体験」のオリエンテーション部分=観察の森の役割、友の会、ルール・マナーなど。30分程度)を開催します。森ボラに未だ参加していない会員の方は、この機会に是非ご参加ください。

→1ページ参照

## ●定例行事●

### ★森を守るボランティア体験 偶数月第3日曜

～友の会の目的や活動内容の紹介とルールを～

4/17(日) 9:30～12:30

受付：直接観察センター研修室へ 雨天催行

対象：どなたでも

\*会員の方は、ぜひ一度は参加して下さい。

### ●季節の森を歩こう(園内の自然案内)

～季節の変化や生き物のつながりを楽しみながら～

3/6(日)・4/3(日)

1回目 11:00～ 2回目 13:00～

受付：30分前から 直接観察センター前へ

対象：どなたでも

担当：森の案内人・ハンミョウの会 毎月第1日曜

### ●鳥のくらし発見隊(園内の野鳥観察)

～のんびり楽しむバードウォッチング～

3/13(日)・4/10(日)

9:00～13:00 雨天中止

受付：直接観察センター前へ 対象：どなたでも

担当：鳥のくらし発見隊 毎月第2日曜

### ●森の絵本を楽しもう

～自然をテーマにした絵本づくり～

3/16(水)・4/20(水)

10:00～12:00 絵本製作

受付：直接センター研修室へ 対象：どなたでも

担当：森の絵本づくりの会 毎月第3水曜

### ●自然と遊ぼう(園内の自然案内)

～ゲーム感覚で、あそびながら自然とふれあい～

2/26(土)・3/26(土)・4/23(土)

1回目 13:00～ 2回目 14:00～

受付：30分前から 直接観察センター前へ

対象：子どもから大人までどなたでも

担当：自然と遊ぼう 毎月第4土曜



## <センター主催行事>

### ■いきもののにぎわう森教室 大人編

2月27日(日) 10:00～15:00

対象：中学生以上40名

内容：講師を招き、森で暮らす生きものを守るためのお話を聞きます。

申込：観察センター(045-894-7474)まで、要問合せ。

発行日 2011年2月20日

発行 〒247-0013

横浜市栄区上郷町 1562-1

横浜自然観察の森友の会

電話 045-894-7474 FAX 045-894-8892

郵便振替 00240-1-59172

年会費 大人 2000円 小中学生 600円

[http://www.geocities.jp/yms\\_tomo/](http://www.geocities.jp/yms_tomo/)

E-mail: yms\_jimu@yahoo.co.jp

【この会報は、友の会ボランティアによって作られています】

《全頁無断転載を禁じます》

次回：原稿締切3/19(土)、発送4/17(日) (担当：事務局、畑PJ)